

# ネイチャー・ウォーク

平成 30 年 11 月  
2018. 11. 18 発行  
(通巻第 299 号)

ECO  SAITAMA 公益財団法人 埼玉県生態系保護協会

：部会：自然を歩く会

■先月のネイチャー・ウォーク 2018 年 10 月 28 日

## ミツカ ついにミツかるぞ！

(東武日光線 板倉東洋大前駅 ～同駅)

今回は、利根川を越え、「水塚（みつか）」をさがしにでかけました。  
「高鳥天満宮」にて総勢 31 名で記念撮影！（+撮影者：スタッフ A）



実に4か月ぶりの開催となったネイチャーウォーク。爽やかな秋晴れの空、板倉東洋大前に集合。まずは、新しく整備された住宅街の中を歩きます。なんだか空が広いなーと思ったら、電線がないことに気が付きました。



この辺りにはそこかしこに、沼や蓮田があります。ひときわ大きな行人沼に到着しましたが、ひっそりと静か。冬の使者であるカモたちの到着はまだのようです。



本日の主役、水塚（みつか）です。洪水対策として、堤防の高さまでかさ上げし、家財や食糧の避難小屋として建てられました。舟や農機具などが展示してある建物内も見学。板倉町の方と地元のボランティアの方が、当時の洪水時の様子など詳しく解説をしてくださいました。

水塚から進み矢田川の堤防に出ました。堤防脇で、なんと立派なイシガメを発見！日本固有種ですが、アライグマやアカミミガメの影響で絶滅が危惧され、関東でもどんどん数を減らしています。この辺りの自然の豊かさを感じました。



お昼ご飯の間も、バードウォッチングを欠かさない人々。抜かりありません！今回はお一人の「Walk（多く）出現認定証」授与がありました。



駅までの帰り道、今度はハヤブサの食事を目撃！畑の真ん中に降り立ち、鋭い目つきで辺りを伺いながらドバトの羽をむっていました。そんな自然界のシリアスなドラマを見ながら駅に戻り、鳥合わせ。29種の鳥を見ることが出来ました。



まさに自然歩き日和の気持ちのいい一日でした！皆さんお疲れ様でした！